

平成30年度当初予算の概要

1. 平成30年度当初予算総額

小都市の平成30年度一般会計当初予算は、前年度比8.8%増の204億6,400万円と定めました。また、前年度当初予算は、市長選挙による骨格予算として編成していただきましたので、肉付予算後と比較すると4.5%増となりました。

特別会計だけで見ると、国民健康保険事業において、県が財政運営の責任主体になることや工業団地整備事業において進めていました干潟第2工業団地の整備が完了し、完売したことから、15億2,678万5千円の減となっています。一般会計、特別会計、公営企業会計を合わせた市全体で見ると（肉付予算後）、7億8,694万6千円、2.2%の減となっています。

(単位：千円)

会 計		平成30年度	平成29年度	前年度増減		
				増減額	増減率	
一 般 会 計 (当初比較)		20,464,000	18,806,000	1,658,000	8.8%	
一 般 会 計 (肉付予算後比較)			19,581,995	882,005	4.5%	
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,966,597	7,085,919	▲ 1,119,322	▲15.8%	
	後期高齢者医療	943,126	922,382	20,744	2.2%	
	介護保険事業 (介護保険事業勘定)	4,035,175	3,881,683	153,492	4.0%	
	介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	44,157	40,325	3,832	9.5%	
	住宅新築資金等貸付事業	10,616	10,587	29	0.3%	
	工業団地整備事業	46,480	632,040	▲ 585,560	▲92.6%	
合 計		11,046,151	12,572,936	▲ 1,526,785	▲12.1%	
公 営 企 業 会 計	下水道事業	収益的支出	1,745,433	1,802,374	▲ 56,941	▲3.2%
		資本的支出	1,492,942	1,578,167	▲ 85,225	▲5.4%
	合 計		3,238,375	3,380,541	▲ 142,166	▲4.2%
全 会 計 合 計 (当初比較)		34,748,526	34,759,477	▲ 10,951	▲0.03%	
全 会 計 合 計 (肉付予算後比較)			35,535,472	▲ 786,946	▲2.2%	

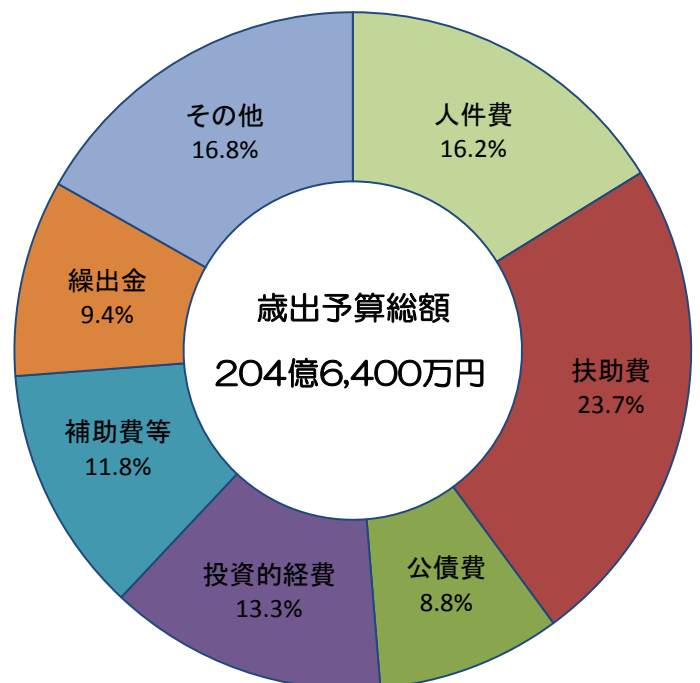
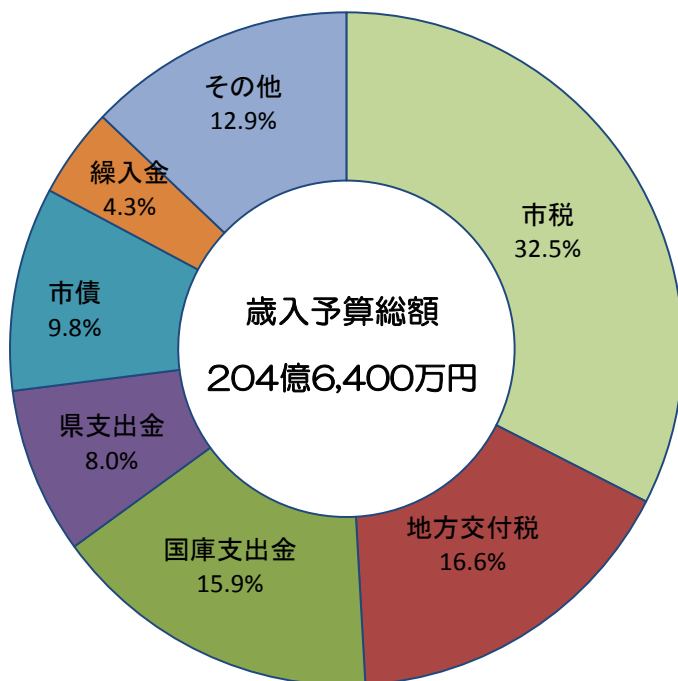
2. 歳入歳出予算の概要（一般会計）

【歳入】

区分	H30予算額	構成比(%)	H29予算額（肉付後）	構成比(%)	増減率(%)
市税	66億4,255万1千円	32.5	66億7,864万2千円	34.1	▲0.5
地方交付税	34億319万4千円	16.6	36億6,023万8千円	18.7	▲7.0
国庫支出金	32億5,291万5千円	15.9	29億5,470万9千円	15.1	10.1
県支出金	16億3,137万6千円	8.0	16億2,445万9千円	8.3	0.4
市債	20億1,167万1千円	9.8	13億8,240万9千円	7.1	45.5
繰入金	8億8,069万5千円	4.3	6億974万1千円	3.1	44.4
その他	26億4,159万8千円	12.9	26億7,179万7千円	13.6	▲1.1
歳入合計	204億6,400万円	100.0	195億8,199万5千円	100.0	4.5

【歳出】

区分	H30予算額	構成比(%)	H29予算額（肉付後）	構成比(%)	増減率(%)
人件費	33億1,295万3千円	16.2	32億9,972万1千円	16.9	0.4
扶助費	48億5,062万4千円	23.7	47億4,069万1千円	24.2	2.3
公債費	18億761万8千円	8.8	21億192万6千円	10.7	▲14.0
投資的経費	27億1,993万5千円	13.3	17億6,621万8千円	9.0	54.0
補助費等	24億1,918万9千円	11.8	24億7,678万1千円	12.7	▲2.3
繰出金	19億2,656万5千円	9.4	18億8,710万1千円	9.6	2.1
その他	34億2,711万6千円	16.8	33億955万7千円	16.9	3.6
歳出合計	204億6,400万円	100.0	195億8,199万5千円	100.0	4.5



3. 市債の状況

平成30年度の市債の状況は次のとおりです。
市債の借入を行うことで、財政負担の平準化や市民負担の世代間公平を図っています。

(単位：千円)

会 計	平成28年度末 市債現在高	平成29年度末 市債現在高見込	平成30年度中見込		平成30年度末 市債現在高見込
			起債見込額	元金償還見込額	
一般会計 (うち臨時財政対策債を除く)	18,353,076 (9,104,281)	18,035,408 (8,592,648)	2,011,671 (1,276,900)	1,676,416 (1,065,617)	18,370,663 (8,803,931)
工業団地整備事業 (特別会計)	497,888	0	0	0	0
下水道事業 (公営企業会計)	11,522,679	11,602,339	628,900	686,281	11,544,958
合 計	30,373,643	29,637,747	2,640,571	2,362,697	29,915,621

○市民一人あたりの市債現在高（一般会計）は、30万7,969円

2月1日現在の市の人口59,651人で平成30年度末の市債現在高見込を割ると市民一人あたりの額は、30万7,969円となります。

4. 基金の状況

平成30年度末の基金現在高見込は25億461万6千円となる見込みです。その他の基金は公共施設の整備といった特定の目的のために積立てを行い、目的に沿った事業費の財源として繰入を行っています。

(単位：千円)

基金名	平成28年度末 基金現在高	平成29年度末 基金現在高見込	平成30年度中見込		平成30年度末 基金現在高見込
			繰入見込	積立見込	
財政調整基金	2,970,837	2,170,598	730,000	0	1,440,598
その他の基金	1,148,950	1,107,013	150,695	107,700	1,064,018
基金合計	4,119,787	3,277,611	880,695	107,700	2,504,616

○市民一人あたりの基金現在高は、4万1,988円

2月1日現在の市の人口59,651人で、平成30年度末の基金現在高見込を割ると市民一人あたりの額は、4万1,988円となります。

5. 平成30年度における主な事業

※（ ）内は予算書のページ

1. 経営戦略会議の設置（69ページ、企画政策費）
2. ふるさと納税推進事業（72ページ）
3. 地域おこし協力隊活動事業（73ページ）
4. 高齢者運転免許証自主返納支援事業（78ページ、交通安全対策費）
5. 発達障害児支援事業（98ページ）
6. 保育士就職支援金交付事業（109ページ、児童福祉総務費）
7. 私立保育園等施設整備事業（110ページ）
8. 小郡市農産物等特産品化事業（138ページ、農業基本計画推進事業）
9. (仮称)セタプロジェクト推進事業（145・146ページ、観光推進費）
10. 端間駅周辺地区 地区（西部）計画整備事業（153・154ページ）
11. 開発指定区域調査業務委託料・立地適正化計画策定業務委託料
（159ページ、都市計画総務費）
- 11-②. 地域まちづくり事業委託料（159ページ、都市計画総務費）
12. 小規模校魅力化推進検討委員会の設置（170ページ、事務局総務費）
13. 生涯学習センター25周年記念事業（203ページ、社会教育総務費）
14. 三国小学校・のぞみが丘小学校給食施設整備事業（242ページ）